◆◇心配ごと相談所◇◆

~相談員の方々が親身になって相談に応じます~

どんなことでも気軽にご相談下さい。きっといい解決法がみつかります。

相談は全て無料とし、秘密は厳守いたします。

- 1. 定例相談日は、基本的には毎月10日です。ただし、その日が、土曜日、日曜日に当たると きは、前日の金曜日となります。
- 2. 相談時間は、10時から15時まで。

(15時には終了しますので、その前に受付して下さい。)

◇弁護士による心配ごと相談のお知らせ(全5回)◇

1. 開 設 日

◇第3回 弁護士相談会 令和3年 9月10日(金) ※第1・2回は終了しました。

◇第4回 弁護士相談会 令和3年11月10日(水)

◇第5回 弁護士相談会 令和4年 2月10日(木)

2. 時 午後1時から午後3時まで

文教福祉複合施設モトガッコ 3. 場

4. 来所弁護士 大野 貴雄 先生

※時間や人数の関係上予約制となります。相談のある方は事前に申し込んでください。

令和3年度石川町社会福祉協議会心配ごと相談所相談日日程表

月 日	曜日	担 当 相 談 員	月 日	曜日	担 当 相 談 員
7月 9日	金	向井・南條	12月10日	金	吉田・矢内
8月10日	火	吉田・矢内	1月 7日	金	向井・南條
9月10日	金	吉田・向井・矢内・南條	2月10日	木	吉田・向井・矢内・南條
10月 8日	金	向井・南條	3月10日	木	吉田・矢内
11月10日	水	吉田・向井・矢内・南條			
※■で囲んであ	る日は弁護	士による相談日です。			#iday

認知症サポーター養成講座のご案内

石川町地域包括支援センターでは、下記日程で『認知症サポーター養成講座』を開催します。

認知症サポーターとは、なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、 認知症のある方やその家族を温かく見守る応援者のことです。認知症サポーターは、自分のできる範囲 で活動しますが、認知症のある方やその家族の気持ちを理解しようと努めることも認知症サポーターの 活動です。ぜひ、皆さんも認知症サポーターになってみませんか。

1. 日 時 令和3年7月28日(水) 13時30分~15時

2. 場 所 石川町保健センター(2階)

65歳以上の約6人に一人が認知症になると言われています。認知症は誰にでも起こりうる病気で す。「認知症とはどんな病気なの?」、「どんな関わり方をすれば良いの?」、職員による寸劇や講話で分 かりやすく認知症について学べます。受講終了後、認知症サポーターの認定書が配布されます。

お申込みはこちら↓↓↓



石川町地域包括支援センター ☎ 26-4606



計協だより

行

社会福祉法人

石川町社会福祉協議会 (石川町保健センター内)

石川町字渡里沢37-5 電 話(0247) 26 - 3793

令和3年7月1日

石川町社会福祉協議会◇◆令和2年度

1. 理事会・評議員会の開催

役員(理事10名、監事3名、評議員24名)によ り、理事会を2回、評議員会を2回開催し、予算、 決算及び社協の規則の改正など重要事項を審議しま した。

2. 監事会の開催

業務の執行状況及び会計の処理状況などを監査し ました。

3. 会員の募集

全戸加入を目標に住民の理解と協力を求め、会員 の加入促進に努めました。

4. 調查 · 広報活動

民生委員のご協力のもと、世帯の状況を確認する 「しあわせを高める運動」の調査を行い、福祉の増進 に努めました。また、本会の事業及び活動状況広報の ため、社協だよりを3回発行しました。

5. 共同募金運動

・赤い羽根共同募金総額 2,286,777 円

・歳末たすけあい募金総額

1.952.712 円

この浄財は、県共同募金会を通じて、児童遊び場の 整備として遊具の安全点検を行い、老朽化した遊具 の修繕や撤去及びゲートボール場の整備として、川 砂、ベンチ等資材の提供を実施したほか、町内の生活 困難者世帯や低所得の一人暮らし老人、父子母子世 帯等への義援金として配分されました。

6. 各種資金貸付事業

・ 生活福祉資金の貸付 2件 ・ 生活援助資金の貸付 1 件 高額療養費支払資金の貸付 0 件 •緊急小口資金(特例貸付) 45 件 •総合支援資金(特例貸付) 13 件

7. 心配ごと相談所の開設

年間 12 回開設し、4 名の相談員が交代で相談を受

け、うち5回は大野貴雄弁護士による専門相談会を開 設し、法律相談など専門分野の相談に応じました。 (相談利用件数 14 件)

8. 福祉団体への助成及びボランティア活動の推進

- ・ 各種福祉団体への助成 身体障がい者福祉会他3団体へ助成を行いました。
- ・ボランティア福祉協力校への助成 石川中学校他3校へ助成を行いました。
- サマーショートボランティアスクールの開催 学法石川高等学校生3名が第二保育所でボランティ ア体験活動を行いました。
- ・災害ボランティア・赤十字奉仕団活動の実施 災害ボランティアにおいては、これまで石川管内の 特別養護老人ホームさくら荘、さぎ荘、よもぎ荘で の草刈り、植木の剪定等の奉仕活動の実施体制を整 えていましたが、コロナ禍の中での実施は見送られ ました。また、赤十字奉仕団においてもこれまで献 血車来町時の広報やさくら荘への毎月の生け花、夏 祭りおよび清掃活動等の支援をおこなってきました が、同様の理由で実施が見送られました。
- ・ 傾聴ボランティア活動の実施 閉じこもりがちな高齢者等の精神的なケア及び見守 り対策として、利用者宅を訪問してお話を聴く、話 し相手の傾聴ボランティアを実施しました。
- 雪かきボランティア「いしかわ雪かき隊」実施 自ら除雪が困難な高齢者世帯や障害者世帯等で、他 に支援を求めることができない 80 歳以上の世帯へ 雪かき隊員を派遣し除雪活動を行う体制を整えまし たが、新型コロナウイルス感染防止のため高校生の 実施はできなく、社協職員により1回実施しました。

(登録者: 学石校生64名)

9. 日常生活自立支援事業(あんしんサポート)

本事業を利用している認知症高齢者及び知的障がい者 の方へ金銭管理等のサポートを行いました。



10. ホームヘルプ事業

介護保険該当者及び障がい者宅を訪問し、介護や家 事援助など以下のとおり実施しました。

事 業 名	年間利用者数	年間利用回数
訪問介護事業	635名	7,466回
障害福祉サービス事業	46名	954回
軽度生活援助事業	6名	25回

11. 介護支援事業

高齢者の介護に関する総合的な相談に応じ、年間の ケアプラン利用者数は、介護ケアプランが1,164名、 介護予防ケアプランが22名となりました。

13. 地域包括支援センター事業

地域の高齢者等の心身の健康保持及び生活の安定 に必要な援助を行い、地域の保健医療の向上と福祉の 増進を包括的に支援しています。

14. 生活支援体制整備事業(第1層コーディネーター)

軽度の在宅要介護者支援対策事業として体制整備に 向けた調整役として石川町より委託され、地域での支え 合いを広めていくために、各地区自治協議会福祉部会への 支援、各団体へ生活支援体制整備事業の説明、1層協議体 会議への協力、広報紙発行(年3回)など、地域の実情に あった支援を行ってきました。

15.ファミリー・サポートセンター事業

乳幼児や小学生等の児童を有する子育で中の援助を 受けたい保護者をおねがい会員(受ける側)、援助を行 いたい会員をあずかり会員(預かる側)として、児童の 一時預かり事業を昨年8月に町から受託しました。

また、本事業を実施するにあたり提供会員に 3 日間 24 時間の育児講習を行いました。

令和2年度実績(2月から)【5件、9名】

石川町社会福祉協議会◇◆令和2年度 決算報告◆◇

社協には、大きく分けて12の事業があり、それぞれが会計をもっております。その事業会計の合計が社 会福祉事業会計収支であり、社協全体の収支となっております。

◆収入の部

単位:円

科	目		収 入 額
会費	収	入	1,924,000
寄 附 金	収	入	2,108,543
経常経費補具	助 金 収	入	25,996,512
受 託 金	収	入	20,123,212
貸付事業	美 収	入	30,000
事 業	収	入	165,400
負 担 金	収	入	6,963,772
介護保険事	業収	入	48,307,018
障害福祉サービス	等事業収	入	4,076,970
その他の事	業収	入	1,840,152
受取利息配	当金収	入	3,675
その他の) 収	入	1,360,526
長期貸付金	回収収	入	320,000
拠点区分間繰	入金収	入	470,000
サービス区分間	繰入金収	.入	100,820
収 入	計		113,790,600

◆支出の部

単位:円

科	目		支 出 額
人 件 費	支	出	89,392,094
事 業 費	支	出	2,602,129
事 務 費	支	出	11,191,733
貸付事	業支	出	30,000
共同募金配	分金事業	業 費	1,381,000
助 成 金	支	出	484,000
固定資産	取得支	: 出	0
積 立 資	産 支	出	584,612
拠点区分間	繰入金き	支 出	470,000
サービス区分	間繰入金	支出	100,820
その他の活動	かによるこ	支出	4,010,190
支 出	1	計	110,246,578

石川

社会福祉協議会

役員紹介

正

(日就任)

草曲近大木永田江向添高須角瀬大金瀬伊丹鈴佐小生塩志郷添佐西近十矢大吉久増野山内串戸沼辺尻井田原藤田谷和内谷藤内木久豆田田賀田藤條藤文内竹田保子田 間畑目大 字秀 木 吉正光正勘修康一 勝 一静 栄武守次明芳高幸早士正貞 昭悦 芳 富純友勝明徳裕典一一享男正美孝男夫功伸夫夫男美幸志司苗郎敏夫健夫英猛男和雄治江昭

> 賜 ŋ にな す ŋ

> > 久和

分号で掲げ

載させていただきまし日から六月二一日まで

秀俊憲々

関 丹 橋 遠根 内 本 野 矢吹 - 石 · ・ 川 木戸 ◎ご遺志に 会際・・河 表取り 昭 忍 正正 締ル 長谷: 榊枝 髙原 桑澤 川式 牧 田 谷 会社 目 敏美 正勝 裕宗

!動資金と物品の寄付者芳名 1プチミスト須賀圏用アルコールールースク カー 九 儿 ↑○様 八○ ★ 万万様 万 円 円

荒木 遠藤 菅 本間 渡辺 山 田 水野谷公雄 豆畑茂美 和 田 田睦男 裕晃

福

南 近條 藤 西 中牧 島 永沼 矢内 桑澤悠記子 林 浪 谷 柏 田

小

伊藤喜代志 江 小 大 遠刺 針 竹 藤 小室 永沼 辺口 田 澤 隆 幸 寛史 文朗 貴幸

矢部 首 小 林 篠 栗原 芳賀 曲 根 藤 田 谷 葉 田 谷 木 山 谷

> 一 夫 幸 重雄 基 好 文男 晴 政 吉 美悦 義明 男

> > 3